

## 保育計画成果報告書

法人名等	株式会社 愛媛CATV
施設名	まつやま大手町保育所
報告者（役職）	明智 陽子（主任）
住所・連絡先	愛媛県松山市大手町1丁目12番地1
	☎ 089-904-1963
	E-mail ootemachiho@e-catv.ne.jp

### ○タイトル（保育計画）

自然に触れ合える屋上庭園を子ども達に！

### ○主な助成備品

クラブハウス・クライマー、砂場枠、ウッドプランター、大型花壇セット一式 など

## 1. 保育計画策定の目的

本園は2017年、小規模型事業所内保育所として開所しました(定員10名)。松山市の中心部にあるビルの4階に位置し、周囲には城山公園や児童館などお散歩スポットも点在しています。しかし0～2歳児の子ども達の活動を考えた時、より身近な所に『自然と触れ合え』『子ども達の好奇心や探索心を刺激できる』空間が必要だと考えました。

そのため、今ある屋外遊戯場を自然溢れる場所へと変貌させ、子ども達が様々な体験をする事ができる遊び空間を！という事を目的として取り組んでいきました。

## 2. 具体的な実施内容

～子ども達が自然に触れながら、遊びを広げられる空間に～

### 人工芝を敷いた屋外遊戯場

10名の子ども達が遊ぶには十分な空間。でも、子ども達が自然に触れながら自分達で遊び込む場としてはもう少しエッセンスが必要。

「遊び空間」を作る取り組みをしたいと考えた。

### 【以前の屋外遊戯場】



### 【屋外遊戯場リニューアル】



子ども達の遊びのベースキャンプ。  
ここから、いろいろな遊びに発展できる  
予感が広がる。

私達の園のシンボルツリーに！  
この木が大きくなり、実を付けて  
子ども達が集まる場所に。



緑を多く取り入れて、子ども達が思わず駆け出して遊びだしたくなる空間作りを心がけました。「子ども達が土や草花などの自然に触れられるように」「小さな発見ができる場所となるように」「遊びが広がる園庭になるように」との願いを込めてリニューアルし、子ども達は新しい園庭を見て歓声をあげました！

### 3. その成果と評価

子ども達にとって様々な経験ができる楽しい場所。それが屋外遊戯場。  
草花に触れ、野菜を育て、土と戯れ、想像力と友だちとの遊びが広がります。



園庭の草花にお水を  
あげる子ども達。  
大きくなあ〜れ。

泥んこになっても楽しい！

園庭に野菜を植えたよ。  
美味しい野菜ができるかな





収穫したイチゴ。  
見て見て！  
まっ赤になってて良い匂い。  
おいしそうだなあ。  
他にもいろいろな野菜を育てたよ。

新しい砂場での泥んこ遊び。  
裸足になって土の感触を楽しんだよ。



クラブハウスは遊びの宝庫

今日はパン焼き釜に変身。

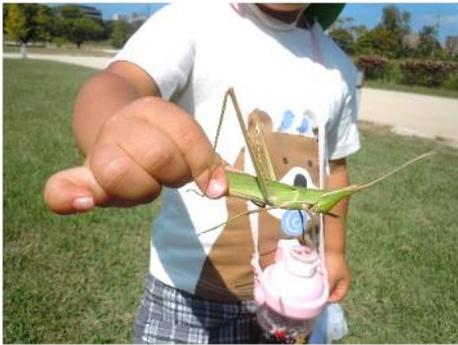


今日は機関車のボイラー室に変身。  
石炭をくべて、熱過ぎると水をかけるよ。



園庭にきたてんとう虫を発見。  
どんなふう動くのか、興味津々。  
小さな虫との出会いが、様々な昆虫へと  
興味を広げる。

小さなてんとう虫との出会いから虫に親しみ、  
虫が苦手だった子もこんな大きなバッタも  
触れるようになったよ。



夏祭りのイベント：虫捕り  
これまでの経験を元に  
保育室を森に変身させて、  
子ども達が親しんだ虫たちを  
親子でゲット！  
遊びが園の行事にも自然と結びつく。



園庭での様々な体験を通して、子ども達は逞しくなっていました。  
初めは、泥んこになるのに抵抗があった子も今では手も足も顔も泥んこになっても平気。  
遊びが大胆になっていきました。  
また、虫が苦手だった子も園庭に遊びに来る小さな虫たちとの触れ合いから慣れていき  
大きなバッタも触れるようになりました。  
遊びに変化が見られ、クラブハウスを起点として友だちと一緒に想像力を広げてごっこ  
遊びが楽しめました。  
「先生、屋外遊戯場に行って遊ぼうよ」子ども達からはそんな声が聞こえるようになった  
のです。それは子ども達自身が屋外遊戯場を『楽しい遊びの空間』として認識したか  
らだと思っています。  
小さな空間に、子ども達の遊びがいっぱい詰まっている。そんな場所の第一歩を踏み出せ  
たと思っています。

#### 4. 今後の課題と展望

子ども達は遊びの中で様々なものを育みます。子ども達にとって遊びはなくてはならない物です。その環境や体験を提供できるのは私達保育士です。私達保育士はその事を常に念頭に置きながら保育に望まなければなりません。

今回の園庭改造はその第一歩です。今の環境に満足することなく、常に新しい風を入れて、子ども達にワクワクした空間や体験を提供していきたいと考えています。そして子ども達自身が遊びを見つけ、様々な発見をしていく中で、生き生きと活動できる力と豊かな想像力を養っていききたいと思います。

以上